

ごみ収集労働者の組合

- (1) ごみ収集の労働者たちが、12 日間に及ぶストライキの終結となる暫定合意が発表された翌日の木曜日の朝、満足気に職場に戻っていった。このストライキのおかげで道路は汚れ、通りにはひどい臭いが立ち込めていた。
- (2) 市民から刺激性の臭いや害虫の増加のことで苦情が多数寄せられ、市長は問題の解決に向け動き出さざるを得なかった。
- (3) 組合と市の代表者による夜を徹しての緊急交渉の後、合意に達した。
- (4) それまでは双方が協力的だった交渉も、他に引けをとらない賃上げや有給休暇の延長、健康保険の向上を求める組合の要求を巡ってこう着状態になってしまっていた。
- (5) ごみ収集の労働者たちは、前の契約が 6 カ月前に切れてから、契約書なしで働いていた。
- (6) 労組の役員らは、合意に達しなかった場合、この悪臭を放つストライキを無期限に継続すると言って脅していた。
- (7) 幸いにも、市側が譲歩し、ゴミの悪臭も当面の間はしなくなった。